報告事項1

経済振興委員会報告資料

第3次福岡市中小企業振興プラン（原案）について

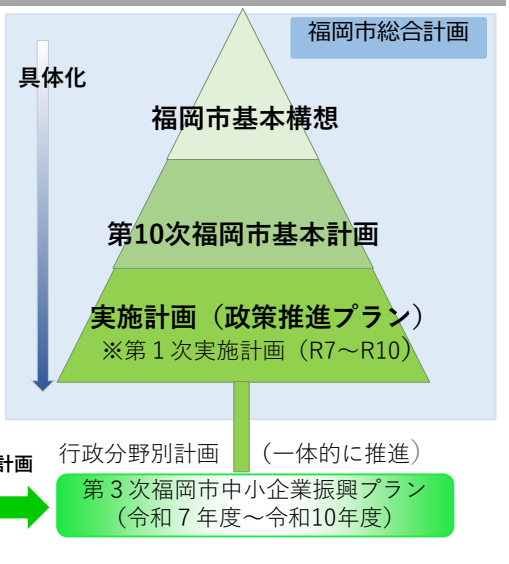
令和7年3月

経済観光文化局

第3次 福岡市中小企業振興プラン（原案）について

「第3次 福岡市中小企業振興プラン」の原案について報告するもの。

1. 第3次プランの概要



- **プラン名称**

  『第3次福岡市中小企業振興プラン』

  ※「福岡市中小企業振興条例」の基本計画として、条例に準じた名称に改定する。

- **プラン位置づけ**

  ・福岡市中小企業振興条例の基本計画

  ・福岡市総合計画の分野別計画

- **プラン計画期間**

  4年間（令和7年度から令和10年度末まで）

2. プランの構成

【項目】		【主な記載内容】
第1章	福岡市中小企業振興プランについて	プラン策定の趣旨や位置づけ、期間など
第2章	第2次プランの振り返り	第2次プランの取組み実績や総括
第3章	プラン改定の背景	社会経済情勢の変化と本市経済・産業
第4章	第3次プランの概要	直面する課題やめざす姿、3つの柱
第5章	第3次プランの取組み体系と支援の方向性	取組み体系と各支援の方向性

3. プラン全体の指標項目

めざす姿

直面する経営課題に柔軟に対応し、利益を生み出す中小企業が増える

めざす姿である「直面する経営課題に柔軟に対応し、利益を生み出す中小企業が増える」を定量的に示せる指標として下記の指標項目を設定する。

指標項目	初期値	目標値（令和10年度）
法人市民税（法人税割）の対象法人数 （出典：「福岡市税務統計」（各年現年度の実数値））	28,418社 （2023年度）	**30,000社**

4 .取組みの方向性

(めざす姿)直面する経営課題に柔軟に対応し、利益を生み出す中小企業が増える

①人手不足の対策と生産性の向上　強化

【めざす姿】
限られた人的資源を限られた地域・分野で奪い合うのではなく、以下をポイントに取り組みを強化する。
・徹底した生産性向上の促進
・本人の希望や能力に応じた活躍促進
・海外人材の活躍促進

【主な支援策】
・デジタル化、IT・DX化の支援
・人材の確保への支援
・人材の定着への支援
・事業承継、事業・業務転換への支援
・海外人材の活躍促進

【参考:令和7年度の主な事業】

事業名	予算額(千円)
デジタル活用支援事業	19,127
中小企業人材確保・定着支援	9,850
中小企業奨学金返還支援事業	30,000
宿泊事業者受入環境充実の支援	85,124
官民連携事業承継支援事業	5,200
外国人留学生の就職支援強化事業	5,400

②経営基盤の強化と持続的発展

【めざす姿】
・融資や販路開拓により、中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化が図られている。
・商店街や伝統産業の振興などにより地域経済の活性化が図られている。

【主な支援策】
・資金供給の円滑化、経営相談
・公共工事など受注機会の確保
・商店街、伝統産業の振興

事業名	予算額(千円)
商工金融資金・金融対策	171,429,000
経営相談・診断助言事業	4,405
販路開拓支援事業	3,663
商店街魅力向上支援事業	41,191
伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業	16,280

③新しい価値・ビジネスの創出

【めざす姿】
・新しい価値やサービスの創出にチャレンジするスタートアップ企業が増える。
・国内外から企業や人が集まることで経済が活性化する。

【主な支援策】
・スタートアップへの支援
・成長分野の企業の集積
・輸出や海外展開
・観光・MICE振興

事業名	予算額(千円)
スタートアップ支援施設事業	335,105
高度外国人ITエンジニア採用支援事業	7,500
カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援	9,466
アジアビジネス促進・支援事業	8,900
外資系金融機関等の誘致推進	47,934
広域連携誘客事業	99,200

5. 今後のスケジュール

年度	令和6年度			令和7年度	
月	7～9月	10～12月	1～3月	4～5月	6月
事項	改定の提案	素案の報告	原案の報告	パブコメ実施	成案の報告
プラン	審議会(8月) 議会報告(9月)	審議会(11月) 議会報告(12月)	※審議会報告(書面) 議会報告(3月)	パブコメ	議会報告(全議員配付)